

令和2年度 雁の巣クリエーション事業評価表

【 指定管理者名 一般財団法人 公園財団 】

各項目の評価基準

評価	評価	提案事項	管理水準
5	10	提案事項を実行し、優れた成果を発揮している。加えて新規事項など評価できる取り組みがある。 (成果指標達成項目数80%以上かつ、新規事項など評価できる取り組みがある場合)	本市が求める管理水準よりも優れた成果をあげている。
4	8	提案事項を実行し、優れた成果を発揮している。 (成果指標達成項目数80%以上) (標準レベル)	本市が求める管理水準を達している。(標準レベル)
3	6	提案事項を実施している。 (成果指標達成項目数50%以上80%未満)	一部、本市が求める管理水準を達していない。
2	4	提案事項を実施したが期待した成果が得られていない。 (成果指標達成項目数50%未満)	ほとんど、本市が求める管理水準を達していない。
1	2	提案事項を遂行していない。 (提案事項を遂行していないことに正当な理由がない)	公園管理上著しい失態があるなど、本市が求める管理水準を達していない。

評価	総合点
A	80点以上
B	70点以上80点未満
C	60点以上70点未満
D	50点以上60点未満
E	50点未満以下

項目	配点	備考	委員会評価	
			評価点	コメント
(1) 利用者サービスの向上策	15		12	
① 高齢者・障がい者・乳幼児などの社会的弱者や、その他顧客のニーズに応じたサービス向上のための取り組みができているか。	5	提案事項	4	①②③市が求める管理水準である(標準レベル)。
② 利用者のニーズ把握のための調査への取り組みができてきているか。	5	提案事項	4	
③ 条例・公園管理マニュアルを理解し、利用の承認(優先利用を含む)について適正に実施しているか。	5	管理水準	4	
(2) 利用者の適切利用に向けた取組	5		4	
④ 利用者の適正利用に向けた取組ができていくか。	5	提案事項	4	④市が求める管理水準である(標準レベル)。
(3) 公園施設の適切・効率的な維持管理	20		18	
⑤ 施設の内容に適した維持管理計画ができていくか。	5	提案事項	5	⑤台風による施設の大規模損傷に関し、協定書上では指定管理者者の範囲外であったが、利用上、早急に修繕が必要なことから、速やかに市と協議を行い対応策を決定し、及び修繕実施にあたっては利用者との十分な調整を実施するなど、迅速な対応を実施した点が評価できる。 ⑥コロナ対策として、飲食スペース部分に手洗いを設置したことが評価できる。 ⑦市が求める管理水準である(標準レベル)。
⑥ 安全管理計画・緊急対応(災害・事故等)計画・保安警備計画ができていくか。	5	提案事項	5	
⑦ 実施協定書に記載されている管理頻度は達成されているか。	10	管理水準	8	
(4) 公園の特色を活かした事業展開	15		12	
⑧ 集客目標は達成されているか。	5	提案事項	4	⑧⑨⑩市が求める管理水準である(標準レベル)。
⑨ 自主事業による施設の活用はされているか。	5	提案事項	4	
⑩ 集客促進のための広報等(自主事業イベントの広報は含まない)はできているか。	5	提案事項	4	
(5) 運営体制と人材の確保	30		24	
⑪ 管理を遂行するにあたっての体制は。	5	提案事項	4	⑪⑫⑬⑭⑮⑯市が求める管理水準である(標準レベル)。
⑫ 配置する予定職員に公園管理に必要な専門性・資格や経験職員の育成に必要な研修を行っているか。	5	提案事項	4	
⑬ 地域との連携	5	提案事項	4	
⑭ 市担当者の指示又は協議事項を確実に実行しているか。	5	管理水準	4	
⑮ 協議録・日報・報告書等の関係書類が整理されているか。	5	管理水準	4	
⑯ 「歳入の手引き」を理解し、適切に実施しているか。	10	管理水準	8	
(6) 施設の管理運営に要する経費	10		8	
⑰ 施設管理に要する経費の削減について、申請者が運営費見積提案書で提示した指定管理料の額、及び削減の具体的項目、実施手法はできているか。	5	提案事項	4	⑰⑱市が求める管理水準である(標準レベル)。
⑱ 適切な管理レベルを維持しつつ、光熱水費の削減を行っているか。	5	提案事項	4	
(7) 団体の財務的基礎	-		-	
⑲ 借入金依存度 円	-	-	-	⑲園内で発生する刈草や伐採木などを堆肥化し、レジャー農園で活用できる取組みを実施した点が評価できる。
⑲ 自己資本比率 円	-	-	-	
(8) 社会的貢献とコンプライアンス	5		5	
⑳ 地域貢献や環境への配慮についてできているか。	5	提案事項	5	
(9) その他実施計画書に記載されている事項	-		-	
21	-	-	-	
評価 総合点			A 83 / 100点	(評価) 施設の利用促進に係る新規自主事業の取り組みを積極的に実施することで、新規利用者を獲得するなど、利用実績の向上に繋げることができている。引き続き、利用者の目標に立ち、利用実績の向上が図られるよう努めていただきたい。 (課題) 施設の老朽化も進み、修繕箇所が多く発生しているため、利用者への危険や支障が発生しないよう、従来以上の点検実施や予防保全が重要である。また、今後は感染症防止対策へのより一層の対応が必要となることが考えられるため、利用者に対して感染症防止対策の徹底を図るよう求める。